

DAIGO

2023年4月
No.776

日本一幸せな DAIGOづくり

鬼は外!
福は内!!



小生瀬保育所 節分行事で地域と交流

CONTENTS

令和4年度のできごと

- 生瀬緑の少年団が優秀賞
- 大子まちなかビジョン
-交流拠点ワークショップ-
- 水郡線奥久慈アートフィールド
- 火災予防ポスターコンクールで入賞

広報 だいご

令和4年度のできごと

2022年4月～2023年3月



1位 大子町役場 新庁舎の完成

61年ぶりに、町営研修センターグラウンドに建てられた大子町役場新庁舎は、9月20日から業務を開始し、約半年が経過しました。純木造の庁舎は珍しく、町内外、県外からも見学や視察の方が多く訪れています。

61年間
ありがとう!



2位 米コンテストで日本一!

毎年、多くの米コンテストで入賞をしている“大子産米”
北広島町で開催された第1回全日本お米グランプリで藤田久人さん(上金沢)が日本一に輝きました。



3位 大子中学校吹奏楽部「金賞受賞」

大子中学校吹奏楽部が「第62回茨城県吹奏楽部コンクール 中学校の部B部門」で金賞を受賞し、26年ぶりに東関東大会に出場しました。



写真提供:株式会社フォトライフ

4位 フォレスポ・茶イムがオープン!

フォレスパ大子内にスポーツジム「フォレスポ」とおやき学校内にカフェ「茶イム」がオープンしました。お近にお越しの際はぜひお立ち寄りください。



フォレスポ



カフェ「茶イム」

4/1～11/30の
期間は21:00まで
ご利用できます!

番外編

観測史上初!!

1月25日に観測史上初「最高気温-2.9℃」を観測しました。袋田の滝の凍結や久慈川のシガなど冬景色を多くのカメラマンが撮影に大子町に訪れていました。



久慈川のシガ

日本一のお米!

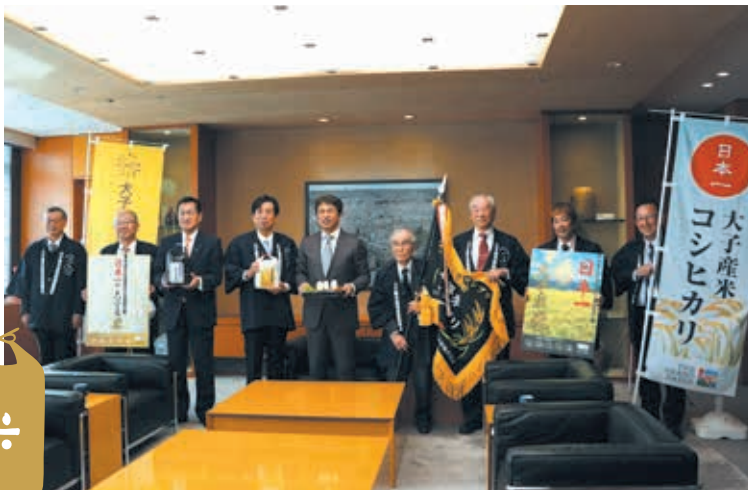
「依上小学校での試食会」

2月3日に依上小学校の全校児童を対象に試食会が行われました。試食後には、5・6年生と日本一を獲得した藤田久人さん(上金沢)との対談が行われ、児童からは、「味や香り、かみごたえなどは何を変える」と変わるのか?」「日本一のお米を作るにはどのような工夫をしているのか?」などと質問がありました。



「知事表敬を行いました」

2月15日に茨城県庁にて「大子産米販売促進協議会」による米コンテストの受章報告を行いました。大子産米のおにぎりを大井川知事に試食していただき、大子産米のおいしさを改めて知っていただく良い機会となりました。



令和4年度緑の少年団活動コンクール

生瀬緑の少年団(生瀬小学校)が優秀賞!

2月4日に水戸市で行われた、令和4年度緑の少年団活動コンクールで、生瀬小学校の生瀬緑の少年団が優秀賞の茨城県知事賞を受賞し、茨城県代表として全国のコンクールへ推薦されました。

生瀬小学校は、校舎裏の「ふれあいの森林」での活動や奥久慈憩いの森での間伐体験など、日ごろから森林林業体験を通じて緑の大切さを学んでいます。

コンクール当日は、多くの方の前で生瀬小学校の児童が堂々とプレゼンテーションを行いました。

また、3月1日には大子町役場を訪れ、優秀賞の受賞報告とプレゼンテーションを行いました。



▲発表の様子



◀町へ表敬訪問



ニュース だいが

1月30日

道路行政に関する講演会・意見交換会

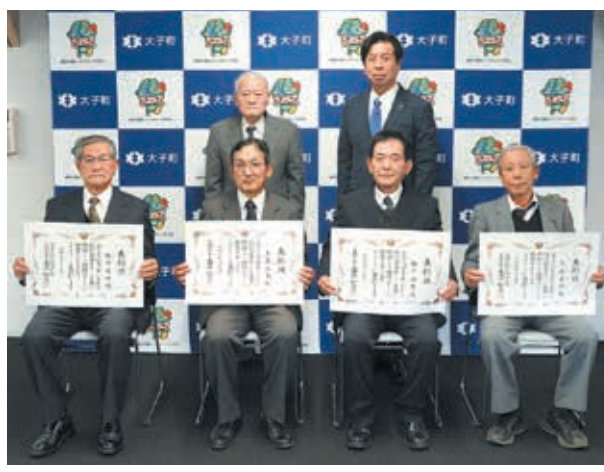
国土交通省、茨城県土木部、各市町村が参加し、国土交通省関東地方整備局道路企画官による「道路行政をめぐる最近の話題について」の講演会が行われました。その後、市町村、関係団体、県がそれぞれ抱えている、防災・減災・国土強靱化、通学路等の安全確保、道路の老朽化対策など道路整備の課題に係る意見交換会が行われ大子町からも、さまざまな要望を出しました。



2月3日

統計表彰

統計功労者表彰は長年、統計調査員としてご尽力いただき、多大な貢献をしていただいた方に送られます。大子町からは今年度、4人の方がそれぞれの賞を受賞されました。茨城県知事表彰を大森治夫さん（町付）、益子保男さん（大沢）、統計協会総裁表彰を鈴木俊嗣さん（町付）、大畠義照さん（初原）が受賞されました。



2月9日

監査委員辞令交付式

大子町監査委員に石井収さん（池田）が任命され、大子町役場大会議室で高梨町長から辞令が手渡されました。

した。

任期…令和5年2月7日から4年間



2月10日

未来探究活動報告会



大子清流高校総合学科の2年生24

人が6班に分かれ、大子町の課題解決に向けて、それぞれの研究テーマごとに今年度の研究成果を発表しました。

2月13日

寄贈品贈呈式

水戸ヤクルト販売株式会社様から足踏み式アルコール消毒噴霧機2台が贈呈されました。福祉ヤクルトの売り上げの一部を毎年、町に寄附いただいています。

寄附いただいた、足踏み式アルコール消毒噴霧機は新型コロナ対策等に有効に使わせていただきます。





2月14日

東京企業訪問ツアー

大子町商工会と大子町が主催で町内企業の経営者、社員を対象に首都圏の地域未来牽引企業の見学を行いました。今回は、SNS活用で海外需要を獲得している「松山油脂株式会社」と町工場の新しいビジネスモデルとなる「株式会社浜野製作所」を訪問しました。東京からの帰路には、臨時運行をした「奥久慈おでかけ快速バス」を利用しました。



2月21日

寄附贈呈式

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様から寄附金をいただきました。環境保全活動への寄附として、町では廃プラスチック回収容器の購入費として使用させていただきました。



2月17日

意見交換会

台湾での観光PRや特産品の宣伝に日台共栄首長連盟茨城県加盟自治体の方々と台北駐日経済文化代表処を訪問しました。台北駐日経済文化代表処 謝代表と李副代表と意見交換は大子町にとって有意義なものとなりました。

2月22日

当初予算(案)に関する記者発表



令和5年度の大子町当初予算(案)の概要を報道関係者に対し説明を行いました。

新型コロナウイルスによる感染症を経験し、グローバル化やデジタル化が劇的に加速する時代をかんがみ、町の未来を見据えた事業を推進すべく、町が直面する課題解決に向けて5つのポイントを掲げ、町長が説明を行いました。

2月22日

JA常陸奥久慈支部会表敬訪問

JA常陸奥久慈支部会様から花桃が贈呈されました。現在は、142人の会員で運営され、枝物栽培の拡大・品質向上を図り、市場でのシェア拡大と取引市場の拡充に努められています。菊池部会長は「新規就農者も増え、枝物の需用も高まっているので需用に応えられるように頑張りたい」と話されていました。



大子まちなかビジョン



第2回交流拠点施設ワークショップの開催



(仮称) 大子町交流拠点施設イメージ図

大子まちなかビジョンにおいて、交流人口の拡大やにぎわいづくり、文化福祉会館「まいん」の補完的機能を有する交流拠点施設の整備を進めるにあたり、町民の皆さんの意見を反映させるため、2月17日に文化福祉会館「まいん」において、町民ワークショップを開催しました。

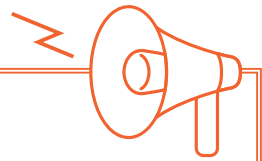
2回目となる本ワークショップでは、基本設計業務受託事業者である株式会社横須賀満夫建築設計事務所から、前回のワークショップでいただいた意見をもとに作成した施設案の説明を行い、意見交換を実施しました。

いただいたご意見等は、今後の施設設計等に活用させていただきます。

参加者 町民 13人
独立行政法人都市再生機構 (UR 都市機構)
茨城県都市整備課

問 まちづくり課 ☎ 72-1131

防災について考える



茨城大学・大子清流高校の連携で防災ワークショップを開催

—令和元年東日本台風の被災体験を聞き、これからの大子町を考える—



2月21日に高大連携事業として、対面とオンラインのハイブリット形式で防災ワークショップが開催されました。大子清流高校生28人と茨城大学生、地域住民、町職員も参加し、当時の大子町の状況や体験談が話されました。その後、グループになり活発な意見が飛び交いました。



インタビューをしている様子



インタビューの内容を
検討している様子

特別授業開催!!
大子特別支援学校で
アナウンサー講座
2月15日に大子特別支援学校の中等部の生徒を対象に、フリーアナウンサーの高信佳子さんによるアナウンサー講座が開催されました。
生徒の皆さんは、発声の仕方やインタビューを行う際の立ち位置など、アナウンサーとしての基本を学びました。

シミュレーター訓練機で
運転士および車掌体験



常陸大子駅でのアナウンス体験



水郡線奥久慈 アートフィールド

令和4年10月22日から令和5年1月15日まで実施した「水郡線奥久慈アートフィールド」では、多くの方にご来場いただきありがとうございました。

併せて実施したスタンプラリーでは、総勢459人の方からご応募があり、そのうち全6か所を巡った方が応募できるS賞に112人の方からご応募いただきました。S賞の賞品である常陸大子駅特別ツアーには、当選した5人（町内1人、町外4人）の方が参加しました。普段は経験できない体験の連続で、子どもたちを中心に大満足の1日となりました。水郡線統括センターの皆さん、ご協力いただきありがとうございました。



転車台での集合写真

体験メニュー

- 常陸大子駅でのアナウンス体験
- 矢祭山駅まで往復乗車
- 検修庫、転車台の見学
- シミュレーター訓練機で運転士および車掌体験

☎ まちづくり課 ☎ 72-1131

火災予防ポスターコンクールで入賞!

— 中学生の部で

最優秀賞、優秀賞を受賞 —

2月22日に大子町役場を訪れ、火災予防ポスターコンクールの受賞報告を行いました。

火災予防ポスターコンクールは、茨城県幼少年女性防火・防災委員会（大井川和彦会長）主催のコンクールで、県内総出展数4,405点の中から選ばれ、最優秀賞を大子中学校2年の清水悠惺さん、優秀賞を南中学校2年の小磯奈々さんが受賞されました。

おめでとうございます。



衛生センター建設だより vol.5

大子町衛生センター建設工事について現在の状況をお知らせします。

○作業状況

外壁の吹付塗装が完了しました。

衛生センターの災害復旧工事に係る財源については、国の廃棄物処理施設災害復旧事業費補助金を充当します。

※工事現場は、工事中はもちろん、休工中についても関係者以外は立入禁止です。ご理解とご協力をお願いします。

☎ 衛生センター ☎ 72-3076



施設東側

輝く大子の 子どもたち 第96回

大子町立 南中学校

南中学校は「生徒一人一人の能力を開発し、個性を生かす教育を展開し、社会の中で心豊かにたくましく生きる力を育成する」を教育目標に掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。今年度は全校生徒34人と小規模ですが、豊かな自然を生かした教育、且つ最先端のICT機器を活用した教育活動を展開しています。



豊かな自然体験を通じた教育活動

国道のごみ拾い活動を行い、奥久慈男体山を登山する「男体山清掃登



山」は学校設立以来40年以上続く伝統行事です。今年度も学校を出発し、約13キロメートルの行程を全員が歩き通しました。ごみ拾いによる地域への貢献と山を登り切った達成感とで、生徒達には笑顔があふれていました。また、月に2回「ごみゼロ作戦」というごみ拾い活動を通して、地域を愛する・大切にすることを育んでいます。

ICT機器を活用した教育活動

コロナ禍の中、大子町は県内でもいち早くオンライン授業が実現した町です。そこから約2年が経過し、日々の授業の中にもICT機器がさらに積極的に活用されるようになっていきます。今までにない新たな授業の在り方を追究し、本校職員も授業研究を行い、ICT機器を効果的に用いた指導の在り方について日々研修を積んでいます。

来年度には、関東甲信越へき地教育研究大会茨城大会が行われ、本校でも授業研究会が開催されます。本校は小規模校に当たりませんが、決して大規模校にも引けをとらない特色ある教育活動を展開していることを発信していくとともに、生徒達がより生き生きと学ぶことができるICT教育活動の充実を目指します。



問

☎(79) 0170
教育委員会事務局学校教育担当

大子清流高校で行われているさまざまな教育実践の中から、今回は、1月に行われた主な活動について紹介させていただきます。

①原木搬出（1月13日）

農林科学科1年生が原木の搬出実習を行いました。すべて手作業で行う一連の工程には体力に加えて生徒同士の協力も大切ですが、それぞれが連携して作業を進めることができました。大子町の厳しい寒さの中で、生徒たちは汗を流しながら原木およそ100本を本校まで運び出しました。



原木搬出

②スーツ着こなしセミナー（1月13日）

株式会社コナカ様から講師を招き、新たな進路を目前に控えた3年生を対象として、スーツの着こなしについてのセミナーを実施しました。セミナーでは「第一印象の大切さ」をテーマとして、スーツの種類や着用時のマナーなどすぐに役立つ情報を教えていただきました。生徒たちはそれぞれの新生活を思い描きながら聞いており、実際にスーツを着用しながら社会人としての心得を学びました。



スーツ着こなしセミナー

③探究活動合同発表会（1月31日）

本校の特徴的な学びの一つである探究活動の合同発表会を、文化福祉会館「まいん」で実施しました。今回の発表会は、従来校内において別々に行っていた農林科学科「課題研究発表会」、総合学科人文科学系列「『未来探究活動報告会』」、福祉系列「『課題研究発表会』」を合同で実施し、それぞれの研究から、今年1年間の取り組みを総括する報告がありました。発表会には、高梨哲彦大子町長、大子町内中学校長の皆様、探究活動でご協力いただいた方々にも参加していただくことができました。校内の異なる学科や系列間の情報共有ができ、本校の魅力的な教育活動を知っていただく機会にもなりました。



探究活動合同発表会

④進路縦割りホームルーム（1月31日）

探究活動合同発表会に続き、同じく「まいん」で進路縦割りホームルームを行い、進路決定に至るまでの取り組みについて、3年生から1・2年生に対して詳しい説明がありました。進路決定がこれから本格化していく2年生の積極的な姿勢が特に印象的で、上級生との対話を通じて、進路実現に対する意識を更に高めることができました。また、3年生は自身の高校生活を振り返って総括する良い機会となりました。



進路縦割りホームルーム

今回ご紹介した活動を通して、生徒たちは大子清流高校生としての一体感を高めながら、それぞれが目指す姿に向かって、たくましく成長しています。




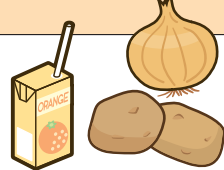


問 教育委員会事務局学校教育担当

☎ (79) 0170

食料品、日用品の備蓄は最低1週間分×人数分を意識し準備しておきましょう!

新型コロナウイルスに感染すると、不要不急の外出自粛や体調不良から買い物が困難になります。そのため、家庭内の食料品や日用品は、不足し困らないよう備蓄しておくことが大切です。

また、3月は東日本大震災が発生した月でもあり、備蓄は地震等の大規模災害時にも役立ちます。この機会に感染、災害対策の一つとして食料品や日用品の備蓄を確認しておきましょう!

<p>飲料水</p> <p>1人1日およそ3L × 1週間 × 家族分</p> 	<p>主食</p> <p>1人1週間およそ1kg</p> <p>レトルトのおかゆ、パックご飯、カップ麺類、乾麺（うどん・そば・パスタ等）、シリアル等</p> 
<p>主 菜</p> <p>たんぱく質が不足すると、免疫力が下がり体調不良時は治りづらくなります。 レトルト食品のカレー・牛丼・パスタソース、缶詰食品（肉・魚等）等</p> 	
<p>副 菜</p> <p>ビタミン、ミネラル、食物繊維は不足すると、便秘や口内炎、肌荒れ等につながります。 日持ちする野菜（たまねぎ、じゃがいも、かぼちゃ、さつまいも等）、缶詰の果物・野菜、インスタントのみそ汁・スープ、野菜・果汁ジュース、ドライフルーツ、梅干し、のり等</p> 	
<p>日用品</p> <p>コロナに感染した際、使い捨て用品を使用することで家庭内の感染対策につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品用ポリ袋・ラップ：お椀やお皿に敷くことで、食べ終わったら触らずに捨てられます。 ・紙皿・紙コップ・割りばし：使い捨てなので使用後は、そのまま捨てられます。 ・除菌スプレー・除菌ペーパー・キッチンペーパー：感染した家族が触れた場所の消毒ができます。 ・トイレトペーパー・ティッシュペーパー・使い捨て手袋・マスク：多めに常備しておきましょう。 	
<p>家族に合わせて・・・</p> <p>紙おむつ、おしりふき、ミルク、ベビーフード、介護食等も備蓄しておきましょう。 食物アレルギーがある方は、食品内容を十分確認しておき食べられる食品を備蓄しておきましょう。</p> 	

新型コロナウイルス感染症陽性者は、原則、外出自粛となります。しかし、症状軽減してから24時間がたった場合や無症状の場合は、生活必需品の買い出し等の必要最低限の外出は可能です。

ただし、外出時や人と接する際は短時間とし、移動時は公共交通機関を使わないこと、マスクの着用を徹底する等の自主的に感染予防行動を徹底してください。

問 健康増進課 ☎72-6611

うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎029-353-8305

結婚相談所 ムスベル 広告

大子町公式

SNSフォロワー募集中!

Instagram

Twitter

Facebook

YouTube



春は就職や退職のシーズンです。

国保の保険証をお持ちの方が、就職等により職場の健康保険に加入したり、退職等により職場の健康保険をやめたときは、忘れずに届出をしてください。

◆ こんなときは届出が必要です。

次のようなときは、必ず14日以内に町民課窓口へ届出をしてください。

【退職等により国保に加入するとき】
 <<届出に必要なもの>>
 ● 印鑑
 ● 職場の健康保険を脱退した証明書

【就職等により国保をやめるとき】
 <<届出に必要なもの>>
 ● 印鑑 ● 加入した職場の保険証
 ● 今まで使用していた国保の保険証

◆ 例えばこんなときも・・・

【会社等を退職後に加入していた任意継続の期間が終了したとき】

国保に加入する届出が必要です。
 <<届出に必要なもの>> ● 印鑑 ● 任意継続の資格喪失証明書

【大学や専門学校等へ進学するとき】

他市町村へ転出して届出をすれば引き続き大子町の国保に加入できます。
 <<届出に必要なもの>> ● 印鑑 ● 国保の保険証 ● 在学証明書（卒業の際は不要）
 ※卒業した際は、大子町の国保を脱退する届出が必要です。

問 町民課 国保年金担当 ☎76-8125



わたしの

おすすめの1冊



あなたのおすすめの本を紹介しませんか？図書館プチ・ソフィアにある応募用紙に、書名、著者名、名前（ペンネームでも可）を記入してください。
 みんなに読んでもらいたい本がある方はぜひご応募ください！

書名…**罪の境界**
 著者…**薬丸 岳**

渋谷スクランブル交差点で起きた、凄惨な事件を柱に物語は展開していきます。事件で命を取り留めたものの、身体と心に大きな傷を負った明香里、彼女を助けるために命を落とした飯山、そして事件を起こした小野寺。無関係だった三人の人生。そして身代わりになった飯山の最後の言葉を伝えるため彼の人生を辿り始める明香里。罪の境界とは何なのか考えさせてくれる一冊です。

ペンネーム…**浅黄水仙**

問 図書館プチ・ソフィア ☎(72) 6123





和田 まりあ

中村 聖

増田 大和

県北地域おごし協力隊 卒業しました



増田 大和

一般社団法人まちのこ団

3年間で印象に残っている出来事は？

- ・水郡線開通式で移動式あそび場ができたこと
- ・2年連続で子育て支援センターへあそび場を届けられたこと

3年間の一番の成果は？

- ・コーディネーターとして携わった大子清流高校との地域活性化プロジェクトが内閣府地方創生政策アイデアコンテスト2021で受賞。2022年はIBARAKIドリーム・パス事業に選出。

大子町の皆さま、3年間大変お世話になりました。

予期せぬコロナ禍と同時に移住・事業開始となり、正直戸惑いましたが、理念でもある「子どもの原体験を豊かにする」ことは一生の糧になると信じ、できることの試行錯誤を繰り返しているうちにあっという間に3年間が経ってしまいました。その過程でたくさんの方々に応援やご支援をいただき、なかには完遂できなかったこと、形にならなかったものも少なからずありますし、期待を裏切ってしまったこともあったともいます。それでもここまで活動が続けていくことができたのは、変わらず見守ってくれる地域の方や事業を通じて笑顔になってくれる親御さんや子どもたちがいたからでした。支えてくださり本当にありがとうございました。引き続き、子育て・地域交流拠点の「まちのこベースだいご」を軸に幅広くお手伝いしていければと思っていますのでよろしくお願いいたします！



中村 聖

コーヒーと家具のお店 hajimari

3年間で印象に残っている出来事は？

- ・みんなでDIYして楽しかったこと
- ・友人やご近所さんとの美味しいご飯とお酒の会

3年間の一番の成果は？

- ・大子町、常陸太田、常陸大宮、水戸に小さくても自分が手がけた空間ができたこと

3年間、大変お世話になりました。本当にたくさんの方に助けていただいて、アドバイスやご協力もいただいて、この町で自分ができることが3年経ってようやく見えてきました。DIYワークショップを開催しながら、たくさんの方にお手伝いいただいて、自分たちのお店「hajimari」を始めることができました。お客さまにわざわざ足を運んでいただいている事が、日々の感謝と喜びです。

このhajimariができたおかげで、また新しい出会いもあり、町内外で家具製作のご依頼やリノベーションの設計施工のご依頼をいただけるようになりました。この町で、「自分で作ること」を教えていただいたおかげだと思っています。

これからも、大子町でみなさまのハジマリをお手伝いさせていただきますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



和田 まりあ

コーヒーと家具のお店 hajimari

3年間で印象に残っている出来事は？

- ・両親や昔の友人が遊びに来てくれて、みんな大子の自然・食・文化を好きになって帰っていくこと

3年間の一番の成果は？

- ・町内に顔なじみの方々ができたこと
- ・お店ができて、お客さまのほころんだ顔を見れること

協力隊としての3年間、大変お世話になりました。今改めて振り返ると、大子町に移住してきたから色々な方に関わってもらい、たくさんの「hajimari」をもらいました。

- ・移住して起業するという人生のはじまり
- ・出会いやご縁が紡ぐはじまり
- ・拠点である「コーヒーと家具のお店 hajimari (はじまり)」

はじまりの数だけ、自分の弱さも見えて、悩んだり落ち込んだり、失敗もたくさんしました。

それでも信じて見守ってくれている方々がいたからこそ、今があります。

今後はいちコーヒー屋さんとして、いち町民として、迎えられる側から迎え入れる側になれるよう、努めてまいります。まだまだ未熟者ですが、引き続きどうぞよろしくお願い致します。

久慈川だより

久慈川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和5年3月
第33号



編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所
国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所

【今年度も残りわずかとなりました】

- 日に日に寒さも和らぎ、だんだんと過ごしやすくなる日が増えていますが、季節の変わり目ですので体調にはお気をつけください。
- 今年度完成に向けて、多くの工事が稼働しています。引き続き、プロジェクトへのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

幸久歩道橋より水郡線太田支線久慈川橋梁



令和5年2月末に2つの工事が完成しました

地域の皆様にご理解ご協力を頂きながら進めてきた工事のうち、2件の工事が、2月末までに無事故・無災害で終えることができました。

いずれの工事も災害発生時には最前線で安心・安全の役割を担う地域の守り手（建設会社）の力により、丁寧かつ迅速に工事を完成することができました。

各地区の工事情報はこちら（事務所HP：各地区の工事情報）▶



R3久慈川土砂改良（その1）工事
（株式会社杉原建設）



川金 健太
（担当技術者）
モノづくりで社会貢献できる喜びと地域に必要なインフラ整備に携われて感謝しています。日々勉強して、活躍できるように精進します。



R3久慈川左岸小貫地先河道掘削工事
（樋口土木株式会社）



長塚 友希
（特例監理技術者）
地元住民の皆様のご協力のおかげで無事に完成となりました。これからも地域に貢献できるよう頑張ります。

引き続き築堤護岸、河道掘削、土砂改良などの工事を実施しています

R3久慈川松沼橋下部工新設外工事／小林建設㈱



大子町大子地先
／久慈川左岸62.6k付近
洪水を安全に流すため新しい松沼橋の橋台、橋脚の新設工事を行っています。

R3久慈川左岸宇留野地先築堤工事／増子建設㈱



常陸大宮市宇留野地先
／久慈川左岸24.5k付近
洪水被害を防ぐため、築堤工事を行っています。

境界立会を実施しました。

堤防整備や河道掘削で必要となる土地の取得面積等を確定するため、土地の境界立会を実施しました。

大子町川山地区では、2月7日で延べ4名、那珂市額田地区では、2月14日から3日間で延べ92名の地権者の皆様に現地へお越しいただき、土地の境界を確認していただきました。

土地の境界が確定し、調査の済んだ箇所から用地の交渉に伺わせて頂きます。引き続きよろしくお願いたします。



境界立会状況の様子



事業内容説明の様子



境界立会状況の様子



事業内容説明の様子

JRとの協議を行っています。

鉄道と近接する堤防整備については、盛土等により軌道敷への影響等が生じないように計画をする必要があります。

大子町下津原地区では、2月2日にJR水戸支社と合同現地調査を行い、鉄道に対する専門的な助言をいただきました。

公共交通機関である鉄道も堤防とともに地域の重要な公共インフラとなりますので、鉄道を運行しながら安全に工事ができるよう、連携して進めて参ります。

合同現地調査の様子▶



電柱移設の協議を行っています。

堤防整備に伴い電柱や架空線が支障となる箇所では、工事着手前に電柱を移設する必要があります。電気を供給しながら安全に移設するため、移設位置や時期について、関係機関と協議を行いながら工事を進めていきます。

電柱移設先の用地や工事のお話で地域の方へ伺うこともございますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

現地立会の様子▶



伐採木の無償配布を行いました。

工事を実施している常陸大宮市西野内地先において、伐採した樹木(約200本)の無償提供を呼びかけたところ、多くの方に提供することができました。

今後も引き続き、伐採木が発生した場合には、資源の有効活用と処分費の削減のため、無償配布を行ってまいります。無償配布が行われる際には、事務所HPにて告知も行ってまいりますので、ご確認ください。

常陸大宮市西野内地先▶



プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです



国土交通省 関東地方整備局
久慈川緊急治水対策河川事務所
TEL: 0294-72-1151



〒313-0015
茨城県常陸太田市
木崎一丁目700-1

久慈川緊急治水対策河川事務所

検索



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市
千波町1962-2

大子町消費生活センターだより

消費者生活センターってどんなところ？

消費生活センターは、商品やサービスなど消費生活に関するさまざまな相談を受け付けている機関です。消費者トラブルに巻き込まれたときはもちろん、トラブルになっていない場合でも、契約する前に分からないこと、不安なことがあるれば、お気軽にご相談ください。専門の相談員が皆さんと一緒に考え、解決のためのお手伝いをします。

相談は、電話での相談のほか、相談窓口で相談員と会って相談することもできます。相談室をご用意しますので事前にご連絡ください。相談は無料です。相談する方の個人情報や秘密は守られますので、ご安心ください。

【相談事例】

- ・訪問販売で自宅のリフォーム工事を勧められ契約したが解約したい。
- ・SNSで知り合った人に簡単にもうかる副業をしないと誘われたが、信じても良いか。
- ・通信販売で健康食品を購入したら、1回で終わらず定期的に商品が届いて困っている。
- ・借金を返済することができない。
- ・携帯電話に身に覚えのない内容のメールやメッセージが来た。

困ったときには一人で悩まずに、大子町消費生活センター等に相談しましょう。

問

大子町消費生活センター（観光商工課内） ☎(72) 1124（直通）
9時15分～12時15分、13時～16時（土日・祝日、年末年始を除く。）

【大子町ファミリーサポートセンター】略して「ファミサポ!!」

大子町ファミリーサポートセンターでは「子育ての手助けをしてほしい方」（利用会員）と「子育ての手助けができる方」（協力会員）が会員となり「子育てを助け合う活動」をしています。

定期的に会員同士の交流会および研修会を実施し、今年度より「ファミサポ体験会」を開催しました。実際にお子さんを協力会員の方がお預かりをし、利用会員の方にリースづくりを楽しんでいただきました。

参加した方からの感想

利用会員 （保護者） から

- ・出産してからはじめてゆっくりと自分の時間を楽しめた。
- ・子どもと離れたことがなかったので不安だったが、協力会員の方も優しく安心して預けられた。

協力会員 （預かり者） から

- ・預かるのに不安があったが、支援センター職員もいたので安心して預かりを行うことができた。またお子さんを預かることに自信が持てた。
- ・制度は理解していたものの、実際のイメージが持てなかったので体験会でイメージを持って良かった。楽しい時間を過ごせた。



《利用会員》リースづくりを楽しみました



《協力会員》子育て支援室でお預かりをしました

～ファミサポ会員随時募集中～

問 大子町ファミリーサポートセンター（子育て支援センター内） ☎ 72-1120

CALENDAR 2023年 4月

連絡先		
役	大子町役場	72-1111
公	中央公民館	72-1148
保	保健センター	72-6611
総	総務課	72-1114
ま	まちづくり課	72-1131
税	税務課	72-1116
農	農林課	72-1128
観	観光商工課	72-1138
消費	消費生活センター	72-1124
建	建設課	72-2611
福	福祉課	72-1117
包	地域包括支援センター	72-1175
健	健康増進課	72-6611
生環	生活環境課	76-8802
環	環境センター	72-3042
衛	衛生センター	72-3076
町	町民課	72-1112
議	議会事務局	72-1115
学	学校教育担当	79-0170
水	水道課	72-2221
消防	消防本部	72-0119
社協	社会福祉協議会	72-2005
文	文化福祉会館「まいん」	72-2005

日付	行事名	場所	時間	対象者	担当課
1日(土)					
2日(日)					
3日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
4日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
5日(水)	お知らせ版4月5日号発行				
6日(木)					
7日(金)					
8日(土)					
9日(日)					
10日(月)					
11日(火)	1日年金事務所(出張年金相談)	公	10:00~14:00	要予約	
	(予約先:水戸北年金事務所 ☎029-231-2283)				
	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
12日(水)	飲用井戸水水質検査	保	10:00~11:00	一般	健
13日(木)					
14日(金)	巡回労働相談(ハローワーク常陸大宮)	公	10:00~14:30	一般	観
15日(土)					
16日(日)					
17日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
18日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
19日(水)					
20日(木)	広報だいで5月号発行 お知らせ版4月20日号発行				
21日(金)					
22日(土)					
23日(日)					
24日(月)	こころの相談	保	13:00~16:00	要予約	健
25日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
26日(水)					
27日(木)	物忘れ(認知症)相談	役	13:00~16:00	要予約	包
28日(金)	いばらき就職支援センター出張相談	公	10:00~15:00	一般	観
29日(土)	昭和の日				
30日(日)					

◆ 救急協力当番病院 ◆

月 日	病 院
3月27日~4月 2日	久保田病院
3日~ 9日	慈泉堂病院
10日~ 16日	保内郷メディカルクリニック
17日~ 23日	久保田病院
24日~ 30日	慈泉堂病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
久保田病院 ☎72-0023
保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

4月の納付のお知らせ

固定資産税 第1期

納期限および口座振替日は、**5月1日(月)**です。

税務課 ☎72-1116

4月の広域無料法律相談のお知らせ

日 時 4月13日(木)13:30~16:30
会 場 トコトコ大田原3階市民交流センター
(大田原市中央1-3-15)
予約先 大田原市総務課 ☎0287-23-1111
(8:30~17:15)
4月6日(木)から予約を受け付け
ます。(先着18人)
注意事項 申し込み多数につき、利用回数は
年度内1回までです。

延長窓口のお知らせ 毎週水曜日午後7時まで

*町民課 ☎72-1112
*福祉課 ☎72-1117
*税務課 ☎72-1116

取り扱いができない業務もありますのでご了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

(令和5年3月1日現在)(前月比)

★人 □ 15,357人(-43)
男 7,613人(-19)
女 7,744人(-24)
★世帯数 7,132戸(-11)

町の情報を
アプリでお知らせ



iOS/Android 対応 大子町公式アプリ

App Store/Google play から無料でダウンロードできます。

大子町

検索



大子ラクダマーケット

2月12日に旧役場駐車場を会場に開催されました。農産品や特産品、温かい飲食も販売され、多くのお客さんが来場しにぎわっていました。次回の開催は、4月9日（日）です。



大子町の文化遺産を活かすシンポジウム



2月12日に文化福祉会館「まいん」で、大子町の文化遺産を活かす推進委員会主催による講演会が開催されました。茨城県職員の木村直幸氏の講演の後、吉成家文書研究会、大子郷土史の会、観光ボランティア大子の方々からそれぞれの調査の活動報告があり、大子町の文化、歴史について改めて学ぶ機会となりました。

親子ふれあいコンサート

2月16日に文化福祉会館「まいん」で大子町子育て支援センター主催の人形劇が開催されました。町内の幼稚園、各保育所（園）、子育て支援センター利用者を対象に行われ、子どもたちは楽しそうに人形劇を見入っていました。



百段階段でひなまつり



2月26日に4年ぶりに開催となりました。当日は町内外から多くのお客さんが約25,000人ほど訪れ、会場がにぎわいました。また、大子花嫁行列も行われました。



袋田の滝キャラクター「たき丸」公式LINEスタンプ販売中！

「たき丸」の公式LINEスタンプができました！

※「広報だいご」に掲載されている写真を希望の方は、まちづくり課 ☎72-1131 へご連絡ください。